平成28年1月26日発行

社協シンボルマーク

ささえあい

志布志市社会福祉協議会　第60号

白鳥神社 神舞 浦安の舞

元旦祭での浦安の舞

浦安の舞について

浦安の舞は、紀元節を記念して全国各地で行われていたが、第二次世界大戦中、中止されていた。

終戦後、宮塩自治会の関係者により復活したが、高齢化のため出演者が減少する中、昭和54年4月、白鳥神社神舞保存会が結成され「おかぐら会」として現在まで神舞の保存活動に努めている。

浦安の舞は平成5年に復活し、地域住民の方々の指導をいただきながら、現在は伊崎田中学校の生徒にて舞われている。

（有明町伊崎田地区）

この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金の一部により発行されています。

初春に想う

志布志市
社会福祉協議会
会長
竹井 道徳

新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、お健やかに輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、ボランティアまつりや社会福祉大会、各種ボランティア事業、また日本赤十字や共同募金の募金運動など、市社会福祉協議会の事業並びに活動に温かいご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、社会福祉を取り巻く環境は、急速な少子高齢化や核家族化の進行による家族形態の変容に加え、近年は貧困や孤立死、引きこもり、消費者被害など新たな生活課題が深刻化しており、福祉に対するニーズは年々複雑多様化の傾向にあります。

こうした社会情勢の中、昨年4月1日の生活困窮者自立支援法の施行に伴い、市社会福祉協議会は市からの業務委託を受けて、「しぶし生活自立支援センター」を開設しまして、制度の狭間に置かれている生活困窮者を早期の自立生活につなげていくための新たな事業推進をしているところであり、着実にその成果は出てきているところであります。

設立10周年を迎えた市社会福祉協議会では、福祉のまちづくりの指針として市と一体となり策定しました、志布志市地域福祉計画・地域福祉活動計画の基本理念「みんな笑がお！志あふれる結のまち しぶし」の実現に向けて、住民福祉の向上のために役職員一丸となって鋭意努力してまいります。市民の皆様のご協力をお願いします。

今年の干支の申（猿）は、木の上を飛び回る器用で臨機応変でとても活発な印象を持つ動物であります。それにあやかり、住民の福祉ニーズに素早く対応し、積極的に行動してまいりたいと思います。

申の年が、皆様方にとって良い年でありますことをご祈念申し上げ、年頭のあいさつといたします。

傾聴（けいちょう）ボランティア養成講座

11月4日から11月25日まで、毎週水曜に全4回コースで、傾聴に必要な心構えや技術を学び、傾聴のできるボランティアを養成することを目的に、講座を開催しました。

講座終了後、受講生の「傾聴を活かした活動をしたい」という思いを形にできるよう、交流会を実施しました。

受講生の皆さんです♪

交流会実施後、受講生の方々は次の活動に参加されました！

- ボランティア団体カンナ　2名加入（活動内容…歌の宅配）
- 個人ボランティア　2名登録（活動内容…子育て支援・話し相手等）
- しぶし・子育てサロン運営　4名（活動内容…サロン活動）

本講座での学びをそれぞれのボランティア活動で活用してもらえたらありがたいです。

講座後に受講生交流会を実施しました。

相手の話の受け止め方を学びます♪

片野さん（森山地区高齢者サロン代表）のコーヒーを囲んで交流が深まります♪

第10回記念志布志市社会福祉大会を開催

11月28日（土）志布志市文化会館にて、第10回記念志布志市社会福祉大会を開催しました。志布志ちりめん太鼓・志布志はも若衆によるオープニングセレモニーに始まり、記念演奏としまして、鹿児島県出身のシンガーソングライター木下航志さんの生演奏では、その歌声に来場者は聴き入っていたようでした。志布志市における地域福祉活動をテーマとしたシンポジウムでは、地域で活動されておられる3名の方が事例発表されました。また、会長表彰では、29名の方が受賞されました。おめでとうございます。

(1) 志布志市社会福祉協議会会長表彰（敬称略）

①社会福祉施設の長及び職員、並びにホームヘルパー・相談員として、12年以上その職務に従事し、功績が顕著であって、現に在職している方

八木　和彦（曽於市大隅町）　岡留　淳子（有明町野井倉）
諏訪 ササエ（志布志町安楽）　波見 さえ子（志布志町安楽）
村久木タヅ子（有明町伊崎田）　山口 美智子（志布志町安楽）
竹山　夕香（志布志町志布志）

②社会福祉団体等の役員及び職員として、９年以上その職務に従事し、功績が顕著であって、現に在職している方

北原　君枝（松山町尾野見）　本村　義夫（松山町泰野）
丸山　春雄（松山町新橋）　地徳　幸也（有明町蓬原）
天野　安典（志布志町安楽）　大迫　哲夫（松山町新橋）
河原橋 サエ（有明町蓬原）

③社会福祉事業の推進のために５年以上にわたり、ボランティア活動を行い、又はボランティア活動への支援を行っている方と、団体

八久保千鶴子（有明町野井倉）　有明町地域女性連絡協議会
志布志町母子寡婦福祉連絡協議会　志布志町更生保護女性会
有明町更生保護女性会

④５年以上にわたり、ねたきり老人・重度心身障がい者（児）等を献身的に介護している方

小野　瑞恵（有明町蓬原）　青山　節子（有明町伊崎田）
崎田　清子（志布志町帖）　小園　房子（志布志町内之倉）

⑤特に顕著な功績があった方（地区社協活動）

西村　勝憲（松山町新橋）

⑥社会福祉の向上及び増進のため、多大の金品を寄附し、又はその事業並びに活動に協力し、他の模範と認められる方

加世田 數子（松山町新橋）　木元　久夫（志布志町安楽）
倉見谷 政子（志布志町夏井）　西坂　光子（志布志町安楽）
片野　美秀（志布志町内之倉）

(2) 第10回志布志市福祉作文・絵画コンクール表彰（敬称略）

【福祉作文の部】

最優秀賞
小学生低学年の部　川原　翼希（森山小学校１年）
小学生高学年の部　黒　優真（有明小学校４年）
中学生の部　立根　大志（宇都中学校２年）

学校賞
小学校の部　伊崎田小学校　中学校の部　有明中学校

【福祉絵画の部】

最優秀賞
小学生低学年の部　竹井 野乃花（通山小学校１年）
小学生高学年の部　原田　莉己（蓬原小学校５年）
中学生の部　月野　美咲（松山中学校３年）

学校賞
小学校の部　安楽小学校　中学校の部　松山中学校

生活福祉資金（教育支援資金、就学支度費）貸付制度のご案内

低所得世帯に対し、下表に掲げる経費として貸し付ける資金**※当資金の受付期間は、２月～４月のみの受付となっております。**

資金の種別	資金の使途	資金限度額	貸付条件措置期間	貸付利子及び連帯保証人
教育支援費	高校、専修学校、大学等に就学するために必要な費用（授業料、学用品の購入費、交通費等）	〈高校〉月額　３．５万円以内 〈高専〉月額　６万円以内 〈短大〉月額　６万円以内 〈大学〉月額　６．５万円以内	卒業後６ヶ月以内	利息は無利子（延滞利子は10.75%）ですが、連帯借受人等が必要です。
就学支度費	高校、専修学校、大学等の入学に際して必要な費用	５０万円以内		

※借入申込みにあたっての留意事項

- 借入申込者は学校に進学する本人です。
- 連帯借受人が必要です。連帯借受人は、世帯主（生計中心者）です。
- 母子世帯については、母子寡婦資金で対応することになりますので、市役所福祉課へご相談ください。
- 他の貸付制度が優先となります。日本政策金融公庫の教育ローン、日本学生支援機構奨学金（旧日本育英会）、市町村行政奨学金貸付、各金融関係事業者等を申込みされ、それらが貸付対象とならない方々が対象となります。ご了承ください。

詳しくは市社会福祉協議会にお問い合わせください。

志布志本所　099-472-1800
松山支所　099-487-2001
有明支所　099-474-0310

◎この紙面に関するお問い合わせはこちらまで！！

・志布志市社会福祉協議会　志布志本所　☎ 099-472-1800
松　山支所　☎ 099-487-2001
有　明支所　☎ 099-474-0310

ようこそサロンへ！

松山町の高齢者サロン2か所紹介します

「いっきょもそ会」

開催日：月１回
時　間：１０時～１２時
場　所：泰野地区公民館

溝口千恵子先生による音薬（おんやく）体操♪

「新橋第一クラブ」

開催日：月１回
時　間：１０時～１２時
場　所：憩の家（市社協松山支所近く）

渡邉 薫先生による3B（さんびー）体操♪

ボランティアグループ活動紹介

松山町の「泰野なの花グループ」が11月20日（金）高齢者の方へ黒糖ふくれ菓子と赤飯を作り、見守り活動も兼ねて、お届けしました。

松山町の「新橋あじさいグループ」が12月2日（水）高齢者サロン「新橋第三クラブ」の昼食作りをしました。メニューはカレーライスとサラダです。

ボランティアポイント達成おめでとう

ボランティア ポイント olunteer point ポイント

小・中高生が、ボランティア活動や地域活動を行った時に、「ふれあいボランティア活動カード」に押印をもらい、ポイントを貯めていく活動です。

10ポイント達成

高校生初

曽於高校 1年（松山中卒）
大峯（おおみね） 亜梨沙（ありさ）さん
（松山第3号）

サマーボランティアやボランティアまつり、校区、施設でのボランティア。

伊崎田小学校 2年
猪股（いのまた） 愛海（あみ）さん
（有明第11号）

伊崎田の秋祭りの準備などをしました。

介護ボランティア体験ツアーのお知らせ

期日　2月27日（土）・28日（日）
集合場所　志布志市社協本所（健康ふれあいプラザ）
時間　午前9時30分受付開始
体験場所　市内介護福祉施設
対象者　小学生から一般（親子参加歓迎）
定員　30名（先着順）
参加料　無料（昼食は準備します）

興味のある方は**志布志市社協（☎472-1800）**までお問い合わせください。

福祉体験学習を実施しました。

炊きだし体験

原田校区
H 27.11.22

アイマスク体験

原田小学校
H 27.11.14

高齢者疑似体験

松山小学校
H 27.11.17

車イスについての講話

香月小学校
H 27.10.22

輪多市とは
「多くのボランティアの輪を志布志市に広めましょう」の意味です。

一人暮らし高齢者等に手作りのちらし寿しやそばをお届けしました

志布志町

対象者520名

12月10日（木）に、志布志町地域女性連絡協議会や民生委員の方々が、町内の80歳以上の1人暮らし高齢者へちらし寿しを作り配布しました。

届けられたちらし寿しに、皆さんとても喜ばれていました。

松山町

対象者194名

12月14日（火）だし作り、15日（水）そば作りと配食を松竹会（松山町ボランティア連絡会）の皆さんの協力で行いました。今年は、「松山まごころそば」とネーミングが決まり、愛情たっぷりのそばが配られました。

社協にすぐ、「ありがとう、おいしかった。」とのお礼の言葉が届きました。

有明町

対象者226名

12月24日（木）、25日（金）に有明町農業歴史資料館（体験館）でそばを作りました。民生委員・児童委員、ボランティアの皆さんが協力し、有明町の一人暮らし高齢者等の方々へ出来たてのそばが配達され、皆さん喜んでいらっしゃいました。

この事業は「歳末たすけあい募金配分金事業」の一部で運営されております

御存じですか？ユニバーサルデザイン

障がいの有無に関わらず、小さな子どもから成人・高齢者を含め、誰にでも使いやすい設計のことです。

鹿児島県介護実習・普及センターによる地域ジュニア福祉体験教室が有明小学校5年生の皆さんが様々なユニバーサルデザインに触れました。

鹿児島県介護実習・普及センターによる
地域ジュニア福祉体験教室

有明小学校
H 27.12.21

やっちく松山藩 秋の陣祭りに参加

11月15日（日）市社協松山支所は、やっちく松山藩秋の陣祭りにボランティアのみなさんと参加しました。

社協からは、大人も子どもも楽しめるバルーンアートコーナー、松竹会（松山町ボランティア団体）よりバザー品販売を行いました。

どちらも多くのお客さんでにぎわいました。

ご協力ありがとうございました。

しぶし福祉事業所紹介 ～高齢者・障がい者関連施設～ №3

高齢や障がい等で介護が必要な方が安心して豊かな生活が送れるよう、市内には33法人事業所等があります。地域の皆様に身近に知っていただけるよう、毎号2法人をご紹介しています。

民間・行政・地域住民 手を取り合おう！

医療法人共生会　びろうの樹
居宅介護支援事業所
管田　育穂

今後、日本の人口は減少し、しかも老人人口の増加、働く人の減少が考えられています。しかも超高齢化社会（65歳以上が人口の1／3以上）を志布志市は先取りの形であります。消滅可能性自治体が全国で896自治体（49．6％）と想定されています。志布志市もよほど頑張らないと心配になってきます。超高齢社会により、税収は減少し、医療・介護の社会保障の抑制は続くものと思われます。国は在宅介護を推進しています。又、日中独居（昼間介護者が働きに出る）者の孤独死が東京では増えているといいます。志布志市でもありうることだと思います。介護費用の削減、効率の良い介護サービスの提供を目指し、介護サービスの質の向上を個々の職員の研鑽により計りたいと思います。

民間と行政と地域住民が一体となった、有効な策を考えていかないといけないと思います。急がないと手遅れになる恐れもあります。現在ある社会資源を利用し、住民と手を取り合って、日々確実に解決していきたいと思います。

「住み慣れた地域で、その人らしく…」

JAあおぞら総合福祉センター

高齢化が加速する農村地域にあって、地域貢献の原則に照らし、農協が果たすべき役割は年々高まっています。あおぞら農協を支えてきた先輩諸氏への恩返しはもちろん、広く地域の方々が老後を安心して暮らせる基盤を作ることは、地域住民の多くを組織する協同組合としての使命であると考え、平成18年2月に開設致しました。

現在、住宅型有料老人ホーム（第1・第2ホーム）のほかに、介護保険事業として、小規模通所介護事業（定員18名）、訪問介護事業所、居宅介護支援事業を行っています。

おかげさまで、沢山の方々に利用して頂いており深謝いたします。

「福祉は心、心ひとつに・・・」を職員の理念として、一人でも多くの方々に、「この地域に、福祉センターがあって良かった」と言って頂けるように日々精進しています。是非ご相談ください。

介護保険のサービス紹介 居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）

志布志市社協では、「誰もが安心して暮らすことのできる地域社会の実現」を目指して多くの事業を実施しています。

居宅介護支援事業所は、平成26年4月に志布志事業所、有明事業所を統合。現在は志布志市健康ふれあいプラザ内に5名体制で事業を進めております。

- 家族の介護が必要になった
- 介護保険の利用方法がわからない等

介護についての心配事がございましたら、お気軽にご相談ください。

介護支援専門員（ケアマネジャー）が、ご利用者様やご家族の希望、心身の状態や生活環境等を考慮しながら、安心した在宅生活が送れるように、また、適切なサービスを総合的に提供できるように、お手伝いさせていただきます。

〈連絡先〉
志布志市社協本所
☎ 472－1800

車いす寄贈

志布志町帖の有馬四郎さんが、志布志市社協に車いすを寄贈されました。

「90歳を元気に迎えられたのは、地域の皆さんや困っている時に助けていただいた方々のおかげです。この車いすは、必要な方や地域の福祉教育に役立ててほしいです。」と話されました。

市民編集員が行く！

取材 市民編集員
角田（つのだ） 礼子・福留 美鈴

ホープカードというものがあることを社協の担当の方から聞き、初めて知りました。佐賀県で起きた障がい者取り押さえ死亡事件を教訓として、東京都で始まった取り組みだそうです。一見何の障がいもなさそうに見える人でも、実は障がいを抱えている場合があると知りました。

しかしその判断はとても難しいし、またとてもデリケートな問題だと思います。今までの私なら、パニックになっている人に遭遇したらどうしたら良いかわからないし、助けることはできなかったと思います。ホープカードの存在を知ることで、困っている人がいるということを知り、助けてあげたいという気持ちが持てるようになりました。しかし、障がいについては様々で対応の難しさも感じました。今は主にスーパーなどの店舗向けに周知を行っている段階のようですが、とにかく、ホープカードの存在と意味を広く知ってもらう事が大事だなと思いました。

地区社協活動の取り組み

山重地区社協

11月26日（木）、都城市祝吉地区社協の方々が視察に来られました。見守り活動・子育てサロンについて活発な意見交換がありました。

香月地区社協

11月22日（日）、香月校区文化祭のなかで、志布志市社協による「ふくし体験」を実施しました。体験では、小学生がボランティアさんから車いすを押す時の声かけの仕方等教えていただきました。

ともだち！

モトム。アナタのつながり。ミンナの輪。

株式会社 内山組
代表取締役 内山吉二 さん江

柔道日本一を目指していた学生時代

身体のでっかい君は思いもよらぬ
“ガンバリ者”

よしつぐくん 奥様・お子さんと共に 明るく すばらしい家庭が築かれています。 すべて 晴子さんのおかげ…… でも君の「目くばり・気くばり・心くばり」その思いやりこそが 吉二……ダ～ッ

《皆んなの輪》 宮ヶ原 こうき より

電気無料点検を実施しました

10月31日（土）、曽於地区電気工事業協同組合青年部（園田豊治部長）の主催により、電気無料点検を実施しました。有明町、志布志町、松山町、大隅町、末吉町の事業者が輪番制で開催しており、今年は有明町を訪問してくださいました。

対象は一人暮らし高齢者等で、地域の民生委員さんのご協力のもと、利用者宅まで道案内していただき実施いたしました。

漏電の点検や切れている電球の交換、電気のかさの掃除などをしてくださいました。５年に1度の点検は、有明町内14軒を訪問し、利用者の方々は大変喜んでおられました。

皆様の善意に感謝いたします

香典返し寄附金

次の方々より香典返しのお礼にかえて市社会福祉協議会にご寄附をいただきました。

ここに謹んでお悔やみ申し上げ故人のご冥福をお祈り申し上げます。

いただきましたご寄附は、志布志市の地域福祉向上のために有意義に活用させていただきます。

（平成27年11月1日から平成27年12月31日まで）

自治会名　寄附者名　物故者名（敬称略）

志布志地区

駅通　秋葉トシ子　故直
本迫地　鶴迫怜子　故篤博
西内之倉　末村光博　故四郎
平床　高瀬律子　故川野ミツエ
上東　千崎節美　故市雄
上出水門　道辻伸一　故富子
柳井谷　松清和子　故誠志
松波住宅　坂口多美子　故フミカ
山中正命　故フミ子
西内之倉　下山利男　故ノリ子
山裾　春口フミエ　故峯次
弓里　税田なつえ　故盛雄
大浜　山下ヨシ子　故岩男
東水洗　東田美智子　故タツ子
田床　迫田安信　故八重子
一丁田　三浦優　故ムツミ
柳井谷　坂口五月　故國子
下東谷　山中ミホ子　故秋男
志布志町　永山静子　故丸金一次
小浜　松田ユキエ　故善昭
大性院　田中睦子　故南モミ

有明地区

豊原　林龍城　故鶴迫怜子
小松　小松春吉　故サカヨ
野吉　柿元幸雄　故フミ
蓬原中野　宮原重秋　故トミ
仮屋　重永サチ　故巌
久木迫　村久木和江　故徳
西押切　田原廣美　故廣義

松山地区

川西　若松千春　故トミ子
川路一区　西川久雄　故千穂子
野久尾　竹下通　故浩
大野原　増田ハルカ　故ハルカ
東野久尾　川島達巳　故知慧子
南中　永田史生　故ミツエ
新橋大谷　谷山セツ子　故優一
わらびの　野口キサ　故仁之助
元町　假屋清美　故モミ

篤志寄附金

次の事業所・団体・個人の方々より市社会福祉協議会にご寄附をいただきました。

地域福祉向上のため、有意義に活用させていただきます。

ありがとうございます。

（敬称略）

志布志地区受付

・野井倉南部保全協議会　コスモス祭り　19,000円
・昭和46年度 志布志中学校卒業生一同　20,000円

有明地区受付

・匿名　5,000円

物品寄附

志布志地区受付

・有馬四郎　車いす
・濱田キミ　湯呑み、お皿、カーペット等多数

有明地区受付

・匿名　和紙20枚・小物多数
・匿名　そばの実3袋

東日本大震災義援金

（11月1日～12月31日受付分）

（平成23年3月14日～平成27年12月31日受付分）

これまでの合計金額　11,429,331円

屋久島町口永良部島新岳噴火災害義援金

（11月1日～12月25日受付分）

お知らせ

屋久島町口永良部島新岳噴火災害義援金は平成27年12月25日までの受付となっておりました。皆様のあたたかいご支援、ありがとうございました。

・健康ふれあいプラザ募金箱　1,570円

（平成27年6月2日～平成27年12月25日受付分）

これまでの合計金額　94,980円

平成27年台風第18号等大雨災害義援金

（11月1日～12月31日受付分）

・匿名　6,964円
・志布志市有機部会　3,085円
・志布志市循環型農業推進協議会　3,085円

（平成27年9月11日～平成27年12月31日受付分）

これまでの合計金額　44,469円

『福祉川柳・短歌・俳句』募集いたします。

志布志市社会福祉協議会では、幅広い年齢層に広く福祉に興味を持っていただきたく「福祉川柳・短歌・俳句」を募集いたします。

つきましては、左記の募集要項にてご応募ください。また、投稿数に応じて掲載させていただきます。

○応募方法

・氏名又はペンネーム、町名を記入
・一人2作品まで
・ハガキ、郵送、FAX
※電話による募集はいたしません。

○応募締切

平成28年2月12日（金）まで

※季語を含む場合は2、3月前後

○掲載について

・平成28年3月24日発行「ささえあい」第61号に掲載予定

広報紙「ささえあい」市民編集員・モニター募集のお知らせ

・市民編集員とは

広報委員会に出会いただき、（毎月1回開催）編集にご意見を伺います。

謝礼：広報委員会出会時に2千円

・モニターとは

広報紙・アンケートを送付し、回答していただきます。

謝礼：任期満了時に3千円

◎応募資格：

平成28年4月1日現在志布志市に住所のある方で、広報紙ささえあいに興味のある方

任期：平成28年4月1日から29年3月31日の1年間

「編集員希望」または「モニター希望」と明記し、①〒②住所③氏名④性別⑤年齢⑥電話番号⑦職業を記入し、ご応募ください。応募者多数の場合は地域性等を考慮し決定者のみ通知いたします。

詳しくは、志布志市社協本所（猪松☎472-1800）まで

柿がらしの
風冷たさが
身にしみる
有明町　牛原ヒサ子

麦寿傘寿
無事に晦日も
迎えられ
志布志町　鞍掛　五雄

入れ歯では
手出しのできぬ
餅の膳
有明町　土橋　純孝

太っ腹の
社長の始めし
米寿者の
祝い継がるる
クラウンドゴルフ
有明町　野口　嵐

伊崎田の
百七回の
土俵入り
祖父曾孫三たり
まわしつけいる
志布志町　山元ハツミ

心配ごとがありましたら…

～金銭、年金、家族、住宅、ご近所トラブルなど～

2月・3月の日程

相談内容等の秘密は厳守します。ぜひ、お越しください。なお、相談料はいただきません。

2月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29					

3月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

※日程は都合により変更になる場合があります。右記までお気軽にお問い合わせください。

●：志布志地区 472-1800（健康ふれあいプラザ内）
●：松山地区 487-2001（老人福祉センター内）
●：有明地区 474-0310（市民センター内）

相談時間 10:00～15:00

発行／社会福祉法人 志布志市社会福祉協議会（志布志市健康ふれあいプラザ）
志布志市志布志町志布志3222-1
TEL：099-472-1800　FAX：099-472-1593
ホームページ：http://shibushi-syakyo.jp/
メールアドレス：info@shibushi-syakyo.jp